

3. 方法

3.1 脳死下のあっせん・コーディネートに係る費用

3.1.1 調査対象

平成 14 年、平成 15 年における脳死下の多臓器移植症例 9 症例を対象とした。

図表 1-10 対象症例（19 例目～27 例目）

| 症例 | 提供施設 |
|-------|---------------------|
| 19 例目 | 日本医科大学付属病院（東京都） |
| 20 例目 | 日本医科大学付属病院（東京都） |
| 21 例目 | 八戸市立市民病院（青森県） |
| 22 例目 | 川崎医科大学付属病院（岡山県） |
| 23 例目 | 和歌山県立医科大学付属病院（和歌山県） |
| 24 例目 | 岐阜市立市民病院（岐阜県） |
| 25 例目 | 船橋市立医療センター（千葉県） |
| 26 例目 | 名古屋掖済会病院（愛知県） |
| 27 例目 | 鹿児島市立病院（鹿児島県） |

図表 1-11 対象症例の概況

<19 例目>

平成 14 年 1 月 2 日、関東甲信越地方の 40 歳代の男性から心臓、肺、肝臓、腎臓、脾臓の提供

脳死判定日：1 月 2 日

移植施設：心臓 大阪大学医学部附属病院（20 歳代女性）
右肺 岡山大学医学部附属病院（40 歳代男性）
肝臓 信州大学医学部附属病院（10 歳未満男児）
（分割肝）信州大学医学部附属病院（20 歳代女性）
脾臓 大阪大学医学部附属病院（30 歳代女性）
腎臓 慶応義塾大学病院（40 歳代女性）
腎臓 北里大学病院（60 歳代男性）

<20 例目>

平成 14 年 4 月 14 日、関東甲信越地方の 40 歳代の女性から肝臓、腎臓の提供

脳死判定日：4 月 14 日

移植施設：肝臓 北海道大学医学部附属病院（30 歳代女性）
腎臓 東京女子医科大学病院（40 歳代女性）
腎臓 東京大学医学部附属病院（50 歳代男性）

<21 例目>

平成 14 年 8 月 30 日、東北地方の 30 歳代の女性から心臓、肺、肝臓、腎臓、脾臓、眼球の提供

脳死判定日： 8 月 29 日

移植施設： 心臓 大阪大学医学部附属病院 (30 歳代女性)
両肺 京都大学医学部附属病院 (30 歳代女性)
肝臓 京都大学医学部附属病院 (20 歳代男性) **
脾・腎臓
(同時移植) 東京女子医科大学病院 (30 歳代男性)
腎臓 鷹揚郷腎研究所弘前病院 (40 歳代男性)

<22 例目>

平成 14 年 11 月 11 日、川崎医科大学附属病院に入院中の 50 歳代の女性から心臓、肺、肝臓、眼球の提供

脳死判定日： 11 月 10 日

移植施設： 心臓 国立循環器病センター (30 歳代男性)
両肺 岡山大学医学部附属病院 (20 歳代女性) **
肝臓 北海道大学医学部附属病院 (40 歳代男性)

<23 例目>

平成 14 年 11 月 13 日、和歌山県立医科大学附属病院に入院中の 30 歳代の男性から心臓、肺、肝臓、腎臓、脾臓の提供

脳死判定日： 11 月 12 日

移植施設： 心臓 大阪大学医学部附属病院 (30 歳代男性)
両肺 東北大学医学部附属病院 (20 歳代男性)
肝臓 京都大学医学部附属病院 (10 歳未満女兒)
(分割肝) 東京大学医学部附属病院 (10 歳代男性)
脾・腎臓
(同時移植) 九州大学医学部附属病院 (30 歳代女性)
腎臓 日本赤十字社和歌山医療センター (50 歳代男性)

<24 例目>

平成 14 年 12 月 30 日、岐阜市民病院に入院中の 30 歳代の男性から心臓、腎臓の提供

脳死判定日： 12 月 30 日

移植施設： 心臓 東京女子医科大学病院 (30 歳代男性)
腎臓 岐阜大学医学部附属病院 (50 歳代女性)
腎臓 岐阜大学医学部附属病院 (50 歳代男性)

<25 例目>

平成 15 年 9 月 12 日、船橋市立医療センターに入院中の 60 歳代の男性から肺、肝臓、腎臓の提供

脳死判定日： 9 月 11 日

移植施設： 両肺 岡山大学医学部附属病院 (20 歳代男性)
肝臓 京都大学医学部附属病院 (10 歳未満女兒)
腎臓 国立佐倉病院 (40 歳代男性)
腎臓 東京女子医科大学病院 (50 歳代男性)

<26 例目>

平成 15 年 10 月 7 日、名古屋掖済会病院に入院中の 50 歳代の男性から肺、肝臓、脾臓、腎臓、眼球の提供

脳死判定日：10 月 6 日

移植施設：両肺 岡山大学医学部・歯学部附属病院（30 歳代女性）

肝臓 九州大学病院（30 歳代男性）

脾・腎臓

（同時移植） 大阪大学医学部附属病院（30 歳代女性）

腎臓 名古屋市立大学病院（女性）

<27 例目>

平成 15 年 10 月 19 日、鹿児島市立病院に入院中の 50 歳代の男性から脾臓、眼球の提供

脳死判定日：10 月 18 日

移植施設：脾臓 大阪大学医学部附属病院（30 歳代男性）

資料：日本臓器移植ネットワークホームページより作成

3.1.2 あっせん・コーディネートの範囲

あっせん・コーディネートに関する費用の把握にあたっては、臓器提供者に関する第一報が社団法人日本臓器移植ネットワークに入ってから、家族への説明、移植患者の選定等といったあっせん・コーディネート業務を調査対象の範囲とした。また、費用の把握にあたっては各業務に伴う人件費、経費を調査対象とした。

図表 1-12 調査対象としたあっせん・コーディネートの範囲ならびに費用

| 対象となる費用項目 | |
|-----------|-------------------------|
| 人件費 | あっせん・コーディネート業務に直接係わる人件費 |
| 経 費 | 移植コーディネータ派遣旅費 |
| | 緊急車両費（リース料、駐車場費、燃料費） |
| | 通信費 |

3.1.3 データ収集の方法

①調査票の設計

調査票は、社団法人日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータの助言のもと、移植コーディネータが、本研究で対象とする期間に直接係る 22 項目の業務について、それらに従事していた担当者別に投入時間が記入できるものを設計した（調査票は、資料編参照）。

図表 1-13 あっせん・コーディネート業務のカテゴリ

| | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 移動 | 2. 主治医との情報収集・打合せ |
| 3. 家族への説明と意思確認 | 4. 脳死判定承諾書・脳死摘出承諾書の作成、受領 |
| 5. ドナー候補者採血 | 6. ドナー血液搬送 |
| 7. 家族対応 | 8. 待機（現地 Co との連絡調整） |
| 9. 院内調整、ミーティング | 10. 警察（検視）との調整 |
| 11. 検視等の立会い | 12. 摘出手術の立会い・記録 |
| 13. 臓器搬送 | 14. 死後の処置、お見送り |
| 15. レシピエント候補者検索 | 16. レシピエントの血清搬送 |
| 17. レシピエントの意思確認依頼 | 18. レシピエント決定 |
| 19. 摘出チームの派遣の調整 | 20. 情報経過中の摘出チーム・移植施設との連絡・調整 |
| 21. 臓器搬送の調整 | 22. 情報公開書類の作成・記者会見 |

②調査の手順

社団法人日本臓器移植ネットワーク医療本部より、対象症例のコーディネートに関わった支部（東日本支部、中日本支部、西日本支部）へ調査票を配付し、各症例の経過記録をもとに、移植コーディネータ別にどのような業務を行っていたか可能な限り掘り起こし、それに要した時間を記入した。

各支部で記入を終えた調査票は医療本部で回収し、医療本部所属の移植コーディネータの動きを加えて、最終的な確認を行った。

なお、複数の業務を並行して行っていた場合には、該当する業務区分とそれに要した時間をまとめて記入することとした。

③調査票の記入

図表 1-13 の業務カテゴリに従い、担当者別に実施した業務（番号）とその時間帯（矢印）を記入した。矢印の長さ（投入時間）を合算すると、その症例に投入したあっせん・コーディネート業務の合計時間となる。

調査票の記入にあたっては、業務のまとまり²から「あっせん対策本部」と「提供施設別」別に調査票を別用紙とした。前者は、「あっせん対策本部」に所属した移植コーディネータ等が担当した業務を記入し、後者では「提供施設」（もしくはその地域を管轄する支部、都道府県庁）で活動した移植コーディネータ等の業務を記録した（記入例は、図表 1-18、19 参照）。

④費用の計算方法

1)人件費

あっせん・コーディネートに要した人件費は、社団法人日本臓器移植ネットワークの平成 14 年度、15 年度における移植コーディネータ人件費を人数、稼働時間、日数で除し、時間単価を求めた上で、1 症例当たりの延べ投入時間を乗じて求めた。

<計算方法>

| | |
|---|--------------------|
| 人件費（全支部合計年額） | ：平成 14 年度、平成 15 年度 |
| 移植コーディネータ等数 | ：20 名と設定 |
| 移植コーディネータ 1 人当たり 1 日勤務時間 | ：8 時間と設定 |
| 年間稼働日数 | ：245 日と設定 |
| (a) 人件費単価（円/時）＝総人件費÷移植コーディネータ等数÷年間稼働日数÷移植コーディネータ等 1 人 1 日当たりの稼働時間 | |
| (b) 1 症例当たりの人件費（円/症例）＝1 症例当たり延べ投入時間×(a) | |

²「あっせん対策本部」では移植コーディネータ等が、適合者の検索や各関係機関との連絡・調整を行うといった業務と、「提供病院」においては支部、都道府県に所属する移植コーディネータが提供病院もしくは事務局等で、提供病院との調整や家族への説明などを行う。

2)経費

あっせん・コーディネータに要した経費は、社団法人日本臓器移植ネットワークの年間の移植コーディネータ派遣旅費、緊急車両費（リース料、駐車場費、燃料費）を社団法人日本臓器移植ネットワークがあっせん・コーディネータを行った臓器提供者数で除した1症例当たりの経費を計算した。

通信費は、脳死下におけるあっせん・コーディネータ活動固有の通信費を分離して把握することができなかつたため、年間稼働日数 245 日に占める脳死下のあっせん・コーディネータ活動日数の割合（平成 14 年度調査票（心停止後）、及び本年度調査票（脳死下）に記載されたあっせん・コーディネータ業務の時間を合計）を用いて計算した。

<計算方法>

①移植コーディネータ派遣旅費：

<平成 14 年 1 月～12 月、平成 15 年度>

②緊急車両費（リース料、駐車場費、燃料費）：

<平成 14 年 1 月～12 月、平成 15 年度>

③社団法人日本臓器移植ネットワーク全通信費：

<平成 14 年 1 月～12 月、平成 15 年度>

④ドナー数：社団法人日本臓器移植ネットワークがあっせん・コーディネータを行った臓器提供者数（※脳死下及び心停止下の合計数）

<平成 14 年度：65 件、平成 15 年度：87 件>

(a)1 症例当たりの移植コーディネータ派遣旅費（円/1 ドナー当たり）＝①÷④

(b)1 症例当たりの緊急車両費（円/1 ドナー当たり）＝②÷④

(c)1 症例当たりの通信費（円/1 ドナー当たり）

＝③×（あっせん・コーディネータ活動日数合計÷年間稼働日数 245 日）÷④

(d)経費＝(a)+(b)+(c)

3.2 臓器提供病院において発生する費用

3.2.1 対象症例

国内の脳死下における多臓器提供症例の中から2症例(2病院)を対象とした。うち1病院からは、同病院の入院患者より脳死後に臓器提供を行わなかった1症例に関する費用データについてもあわせて収集を行った。これは、臓器提供症例と非提供症例の費用の違いを比較することが目的であった。

各症例の概要は以下の通りであった。

<症例1>

| 症例番号 | 17 例目 | 提供施設 | 新潟市民病院 |
|--|-------|-----------------------------|--------|
| 【提供症例の概要】 | | | |
| ・平成13年8月17日、関東甲信越地方の40歳代の男性から肝臓、腎臓、膵臓の提供 | | | |
| ・脳死判定日 8月16日 | | | |
| 移植施設 | 肝臓 | 京都大学医学部附属病院 (10歳代女性) | |
| | 膵・腎臓 | (同時移植) 九州大学医学部附属病院 (30歳代女性) | |
| | 腎臓 | 虎の門病院分院 (50歳代男性) | |

資料：社団法人日本臓器移植ネットワークホームページより作成。

<症例2>

| 病院名 | 新潟市民病院 |
|--|--------|
| 【非提供症例の概要】 | |
| ・平成13年8月に新潟市民病院に入院していた症例。臨床的脳死判定を行ったが、臓器提供を行わなかった症例。 | |

<症例3>

| 症例番号 | 27 例目 | 提供施設 | 鹿児島市立病院 |
|-------------------------------------|-------|----------------------|---------|
| 【提供症例の概要】 | | | |
| ・平成15年10月19日、九州地方の50歳代の男性から膵臓、眼球の提供 | | | |
| ・脳死判定日 10月18日 | | | |
| 移植施設 | 膵臓 | 大阪大学医学部附属病院 (30歳代男性) | |

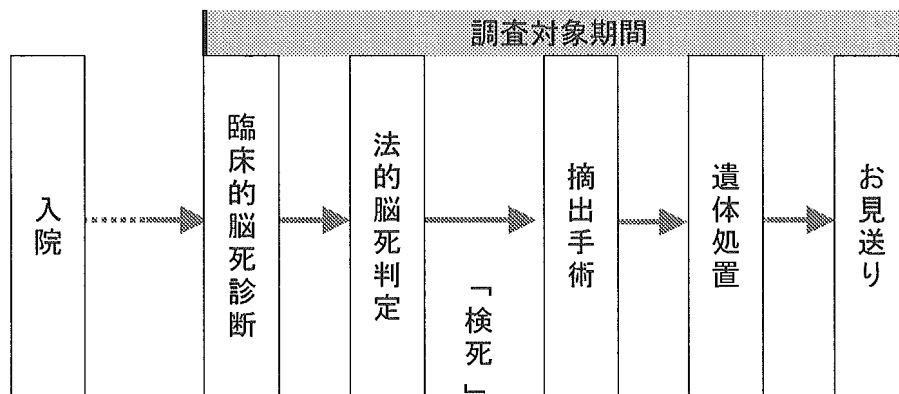
資料：社団法人日本臓器移植ネットワークホームページより作成。

3.2.2 調査方法

①調査対象期間

費用調査の対象期間は、臨床的脳死診断から臓器摘出手術を経てお見送りまでとした。

図表 1-14 調査対象期間



②費用データの収集範囲

費用データは、対象症例が臨床的脳死診断からお見送りまでの間に受けた全ての医療サービスならびに施設管理等費用を対象とした。具体的には、病院内を「病棟部門」、「中央診療部門」（手術室、検査室、画像診断室等、入院、外来患者共通に提供される医療サービス部門）、「補助・管理部門」（医事課、総務課といった病院全体の運営、施設管理を担当する部門）に分類し、各部門で発生している給与費、材料費、減価償却費、経費を収集した。

③費用データの収集方法

費用データの収集にあたっては、対象病院の担当者に調査票を配付し、記入方法、院内データの整理方法等の説明を行った上データ記載を求めた。なお、調査票は Microsoft Excel 形式で作成されており、記入者がファイルに直接データ入力を行ったものを郵送により回収した。

④調査項目

調査票は5種類から構成されており、各シートの質問内容は以下の通りであった。

なお、本調査票は記入者側の作業負担を軽減することを目的に、定期的に病院内で収集していることが想定されるデータをそのまま記載できることを重視し設計した。

図表 1-15 費用発生源別にみた調査対象費目

| 費用の種類 | 費用の発生場所 | | | | 中央診療部門 | | | | | 補助・管理部門 | | |
|-------|----------|--|--|--|--------|----|----|----|-----|---------|----|------|
| | 病院部門 | | | | 手術 | 検査 | 画像 | 調剤 | その他 | 医専 | 庶務 | 施設管理 |
| 給与費 | 医師 | | | | | | | | | | | |
| | 看護職員 | | | | | | | | | | | |
| | 医療技術職員 | | | | | | | | | | | |
| | その他職員 | | | | | | | | | | | |
| 材料費 | 薬剤 | | | | | | | | | | | |
| | 特定保険医療材料 | | | | | | | | | | | |
| | 請求外医療材料 | | | | | | | | | | | |
| | 医療消耗品 | | | | | | | | | | | |
| | その他材料費 | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 土地 | | | | | | | | | | | |
| | 建物 | | | | | | | | | | | |
| | 医療機器 | | | | | | | | | | | |
| | 設備・備品 | | | | | | | | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | | | |
| 経費 | 賃借料 | | | | | | | | | | | |
| | 水道光熱水費 | | | | | | | | | | | |
| | 委託費 | | | | | | | | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | | | |

注1：費用は病院会計準則に基づき収集した。

調査対象範囲

図表 1-16 調査票の概要

| 質問の内容 | |
|-----------------------------------|--|
| シート名 | 病棟内における医師、看護師が対象症例に関わったおおよその時間を把握し、病棟人件費を算出するための基礎データを収集。なお、記載にあたっては看護記録、臓器提供の経緯が記された資料より対象症例のケアに投入した時間を把握するため、その日の病棟内の活動が整理できるよう活動項目の書き起こしをあわせて求めた。 |
| ケア時間 (記入担当/病棟看護師) | 対象症例が入院していた1ヶ月分ならびに該当年度1年分の収支データを収集。 |
| 施設全体収支データ (記入担当/庶務課) | 対象症例が入院していた病棟の基本属性(使用可能病床数、延べ入院患者数、常勤換算医師数、常勤換算看護師数、常勤換算看護補助者数)を収集。各費用項目を当該病棟に配賦する際の係数として活用するために収集。 |
| 病棟基本属性 (記入担当/庶務課) | 対象症例が入院していた病棟人件費単価(時給)を算出する際に必要となる係数を収集。前述の「ケア時間」欄で把握された総投入時間に本シートで得られた単価を乗じることによって病棟人件費が算出される。 |
| 病棟人件費単価算出シート (記入担当/庶務課) | 対象症例のケアに用いられた請求薬剤の使用量と購入価格を収集。 |
| 病棟材料費算出シート (記入担当/医事課もしくは用度担当課) | 特定保険医療材料の使用量と購入価格を収集。 |
| 病棟経費・減価償却費 (記入担当/庶務課) | 請求外薬剤の当該病棟払い出し分(もしくは配賦された当該病棟使用額)をもとに入院患者1日分を推計し入力。 |
| 病棟経費・減価償却費配賦に必要な係数 (記入担当/庶務課) | 施設全体にかかる経費、減価償却費を費目別に対象症例が入院していた病棟に直接計上もしくは配賦するための係数の種類を選択する。 |
| ※ | 配賦係数を算出することを目的に、前述の「病棟経費・減価償却費」で指定された係数の施設全体値と当該病棟分を収集。 ※構成はシート①と同じ |
| シート② (中央診療部門・手術) | |
| シート③ (中央診療部門・検査) | |
| シート④ (中央診療部門・画像診断) | |
| シート⑤ (補助・管理部門) | |

図表 1-17 収集したデータ項目

| シート名 | データ項目 | | | |
|----------------|--|--|--|---|
| シート① (病棟部門) | <input type="checkbox"/> 治療経過情報 (診療内容、検査項目等) | <input type="checkbox"/> 医師、看護師の当該症例に対するケア時間 (1人1日当たり) | <input type="checkbox"/> 使用可能病床数 | |
| | <input type="checkbox"/> 当該月延べ入院患者数 | <input type="checkbox"/> 医師数 (常勤換算) | <input type="checkbox"/> 看護師数 (常勤換算) | |
| | <input type="checkbox"/> 看護補助者数 (常勤換算) | <input type="checkbox"/> 医師当該病棟勤務者1ヶ月給与費合計 <input type="checkbox"/> 看護師 " " <input type="checkbox"/> 看護補助者 " | <input type="checkbox"/> 医師当該病棟勤務者賞与 (1ヶ月分) 合計 <input type="checkbox"/> 看護師 " " <input type="checkbox"/> 看護補助者 " | |
| | <input type="checkbox"/> 医師当該病棟勤務者勤務時間合計 <input type="checkbox"/> 看護師 " | <input type="checkbox"/> 医師当該病棟勤務者のうち概ねの病棟勤務時間割合 (※: 全勤務時間を1とした場合の割合) <input type="checkbox"/> 看護師 " | <input type="checkbox"/> 使用薬剤種類、購入価格、使用量 <input type="checkbox"/> 特定保険医療材料種類 " | |
| | <input type="checkbox"/> 請求外医療材料等当該病棟1ヶ月当たりの払い出し額合計 | <input type="checkbox"/> 経費種類別の当該病棟直接計上額 <input type="checkbox"/> 減価償却費 " | <input type="checkbox"/> 経費種類別の使用する配賦係数の選択 <input type="checkbox"/> 減価償却費 " | |
| | <input type="checkbox"/> 選択された配賦係数の値 (例: 面積、医師数 等) | <input type="checkbox"/> 施設全体の収支データ (当該月、年間) | | |
| | シート② (中央診療部門・手術室) | <input type="checkbox"/> 手術室別面積 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの手術件数合計 | <input type="checkbox"/> 対象症例の手術に携わった職種別職員数 | <input type="checkbox"/> 手術に携わった職員の1ヶ月給与費合計 |
| | | <input type="checkbox"/> 手術に携わった職員の1ヶ月当たりの賞与合計 | <input type="checkbox"/> 手術に携わった職員の該当月延べ勤務時間合計 | <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの手術に伴う薬剤に関する診療報酬請求点数合計 |
| | | <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの手術に伴う特定保険医療材料に関する診療報酬請求点数合計 | <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの手術室に払い出された請求外医療材料額の合計 | <input type="checkbox"/> 購入価格/薬価の全薬剤の平均値 |
| | | <input type="checkbox"/> 経費種類別の手術室直接計上額 <input type="checkbox"/> 減価償却費 " | <input type="checkbox"/> 経費種類別の使用する配賦係数の選択 <input type="checkbox"/> 減価償却費 " | <input type="checkbox"/> 選択された配賦係数の値 (例: 面積、医師数 等) |
| | <input type="checkbox"/> 対象症例の手術時間 | | | |

図表 1-17 収集したデータ項目（つぎ）

| | | | | |
|----------------------|--|---|---|--|
| シート③ (中央診療部門・検査室) | <input type="checkbox"/> 検査室別面積 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの検査件数合計 <input type="checkbox"/> 検査室別職種別専属職員の1ヶ月分給与費合計 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの検査に伴う請求外材料に関する払い出し額合計 <input type="checkbox"/> 選択された配賦係数の値（面積、医師数等） | <input type="checkbox"/> 検査室別職種別専属職員数 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの検査に伴う薬剤に関する診療報酬請求点数合計 <input type="checkbox"/> 経費種類の手術室直接計上額 <input type="checkbox"/> 減価償却費 〃 | <input type="checkbox"/> 検査室別職種別専属職員の1ヶ月分給与費合計 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの検査に伴う特定保険医療材料に関する診療報酬請求点数合計 <input type="checkbox"/> 経費種類の使用する配賦係数の選択 <input type="checkbox"/> 減価償却費 〃 | |
| | <input type="checkbox"/> 画像診断室別面積 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの画像診断件数合計 <input type="checkbox"/> 画像診断室別職種別専属職員の1ヶ月分給与費合計 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの画像診断室に伴う請求外材料に関する払い出し額合計 <input type="checkbox"/> 選択された配賦係数の値（例：面積、医師数等） | <input type="checkbox"/> 画像診断室別職種別専属職員数 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの画像診断室に伴う薬剤に関する診療報酬請求点数合計 <input type="checkbox"/> 経費種類の画像診断室直接計上額 <input type="checkbox"/> 減価償却費 〃 | <input type="checkbox"/> 画像診断室別職種別専属職員の1ヶ月分給与費合計 <input type="checkbox"/> 1ヶ月当たりの画像診断室に伴う特定保険医療材料に関する診療報酬請求点数合計 <input type="checkbox"/> 経費種類の使用する配賦係数の選択 <input type="checkbox"/> 減価償却費 〃 | <input type="checkbox"/> 補助・管理部門別専属職員の1ヶ月分給与費合計 <input type="checkbox"/> 選択された配賦係数の値（例：面積、医師数等） |
| | <input type="checkbox"/> 補助・管理部門別面積 <input type="checkbox"/> 補助・管理部門別専属職員の1ヶ月分賞与合計 | <input type="checkbox"/> 補助・管理部門別専属職員数（常勤換算） <input type="checkbox"/> 経費種類の配賦係数の選択 <input type="checkbox"/> 減価償却費 〃 | <input type="checkbox"/> 補助・管理部門別専属職員の1ヶ月分給与費合計 <input type="checkbox"/> 選択された配賦係数の値（例：面積、医師数等） | <input type="checkbox"/> 補助・管理部門別専属職員の1ヶ月分給与費合計 <input type="checkbox"/> 選択された配賦係数の値（例：面積、医師数等） |

3.2.3 計算方法

回収データをもとに費用項目別に以下の計算方法によって当該症例に提供された医療サービス等に関する費用を計算した。

①「病棟部門」

「病棟部門」において発生した費用は、費用項目別に以下の方法により計算を行った。

| 費用項目 | 計算方法 |
|-------------------|---|
| 人件費 (医師、看護師共通) | 考え方 |
| | 「病棟部門」における医師、看護師人件費は、当該病棟に勤務している職種別時給を算出した上で、対象症例のケアに要した時間を乗じて算出。 |
| | 計算式 |
| | (a)職種別時給 = { (「当該病棟勤務者1ヶ月分給与費合計」 + 「当該病棟勤務者賞与額1ヶ月分合計」) × 「当該病棟勤務者延べ勤務時間のうち概ねの病棟勤務時間割合 ^{注1} 」 } / 「当該病棟勤務者延べ勤務時間」 (b)人件費(医師、看護師共通) = (a) × 対象症例のケアに要した時間 |
| 人件費 (看護補助者) | 考え方 |
| | 「病棟部門」における看護補助者の人件費は、当該病棟に勤務している看護補助者に係る給与費合計を対象症例が入院していた病棟の当該月延べ入院患者数で除し、患者1人1日当たりの人件費を算出。 |
| | 計算式 |
| | 人件費(看護補助者) = (「当該病棟勤務者1ヶ月分給与費合計」 + 「当該病棟勤務者賞与額1ヶ月分合計」) / 「当該月延べ入院患者数」 |

注1: 法定福利費については、上記とは別に病院全体の費用に当該月の入院収入(入院料収益、入院診療収益の合計)と外来診療収益の比を乗じ、その値を1ヶ月当たり延べ入院患者数で除し、入院患者1人1日当たりの費用として計上した。

| 費用項目 | 計算方法 |
|-------------------|--|
| 材料費 (薬剤) | 考え方 |
| | 対象症例に対し調査対象期間に投与された薬剤の購入価格の合計値を算出。 |
| | 計算式 $\Sigma \{ \text{使用した薬剤種類別購入価格(単位当たり)} \times \text{使用量} \}$ |
| 材料費 (特定保険医療材料) | 考え方 |
| | 対象症例に対し調査対象期間に使用された特定保険医療材料の購入価格の合計値を算出。 |
| | 計算式 $\Sigma \{ \text{使用した特定保険医療材料購入価格(単位当たり)} \times \text{使用量} \}$ |

| 費用項目 | 計算方法 |
|-------------------|--|
| 材料費 (請求外医療材料等) | 考え方 |
| | 対象症例が入院していた病棟に対し当該月に払い出された請求外医療材料等の購入額合計をその病棟に入院していた1ヶ月当たり延べ入院患者数で除し、患者1人1日当たりの請求外医療材料等費を算出。調査期間分を費用として計上する。 |
| | 計算式 |
| | $\{(\text{当該病棟1ヶ月当たり払い出された請求外医療材料等費}) / (\text{当該病棟の1ヶ月当たり延べ入院患者数})\} \times \text{調査対象日数}$ |

| 費用項目 | 計算方法 |
|-------|--|
| 経費 | 考え方 |
| | 経費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を対象患者が入院していた病棟分に配賦する。その値をその病棟の1ヶ月当たり延べ入院患者数で除し、患者1人1日当たりの経費額を算出。調査期間分を計上。なお、経費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。 |
| | 計算式 |
| | $\{(\text{経費種類別1ヶ月当たりの病院全体額}) \times \text{配賦係数} / (\text{当該病棟の1ヶ月当たり延べ入院患者数})\} \times \text{調査対象日数}$ |
| 減価償却費 | 考え方 |
| | 減価償却費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を対象患者が入院していた病棟分に配賦する。その値をその病棟の1ヶ月当たり延べ入院患者数で除し、患者1人1日当たりの減価償却費額を算出。調査期間分を計上。なお、減価償却費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。 |
| | 計算式 |
| | $\{(\text{減価償却費種類別1ヶ月当たりの病院全体額}) / (\text{当該病棟の1ヶ月当たり延べ入院患者数})\} \times \text{調査対象日数}$ |

注：「調査対象日数」とは臨床的脳死診断からお見送りまでの調査対象期間を表している。

②-1 「中央診療部門」(手術室)

| 費用項目 | 計算方法 |
|------|---|
| 人件費 | 考え方 |
| | 手術に携わった職員の職種別当該月1ヶ月当たりの給与費、賞与の合計額を算出し、手術に携わった職員の職種別当該月1ヶ月当たりの延べ勤務時間で除し、職種別平均時給を求める。その値に手術時間を乗じる。 |
| | 計算式 |
| | $\{(\text{手術に携わった職員の職種別当該月1ヶ月当たりの給与費合計}) + (\text{同1ヶ月当たり賞与合計})\} / (\text{手術に携わった職員の職種別当該月1ヶ月の延べ勤務時間}) \times \text{手術時間}$ |

| 費用項目 | 計算方法 |
|-------|--|
| 経費 | 考え方 |
| | 経費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を手術室分に配賦する。その値を1ヶ月当たり手術件数で除し、手術1件当たりの経費額を算出。なお、経費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。 |
| | 計算式 |
| | $(\text{経費種類別1ヶ月当たりの病院全体額}) \times \text{配賦係数} / (\text{1ヶ月当たり手術件数})$ |
| 減価償却費 | 考え方 |
| | 減価償却費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を手術室分に配賦する。その値を1ヶ月当たり手術件数で除し、手術1件当たり減価償却費額を算出。なお、減価償却費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。 |
| | 計算式 |
| | $(\text{減価償却費種類別1ヶ月当たりの病院全体額}) \times \text{配賦係数} / (\text{1ヶ月当たり手術件数})$ |

②-2 「中央診療部門」（検査室、画像診断室共通）

| 費用項目 | 計算方法 | | |
|--|---|---|---|
| 人件費 | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="472 277 657 318">考え方</td> <td data-bbox="657 277 1394 318"></td> </tr> </table> | 考え方 | |
| | 考え方 | | |
| | <p>専属職員の職種別当該月1ヶ月当たりの給与費、賞与の合計額を算出し、当該月1ヶ月当たりの検査（画像診断）件数で除し、1件当たりの人件費を算出。</p> | | |
| <table border="1"> <tr> <td data-bbox="472 430 657 470">計算式</td> <td data-bbox="657 430 1394 470"></td> </tr> </table> <p>{ (専属職員の職種別当該月1ヶ月当たりの給与費合計) + (同1ヶ月当たり賞与合計) } / 1ヶ月当たり検査件数 (画像診断件数)</p> | 計算式 | | |
| 計算式 | | | |
| 経費 | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="472 546 657 586">考え方</td> <td data-bbox="657 546 1394 770"> <p>経費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を検査部門（画像診断部門）分に配賦する。その値を病院全体の1ヶ月当たり検査件数（画像診断件数）で除し、1件当たりの経費額を算出。なお、経費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。</p> </td> </tr> </table> | 考え方 | <p>経費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を検査部門（画像診断部門）分に配賦する。その値を病院全体の1ヶ月当たり検査件数（画像診断件数）で除し、1件当たりの経費額を算出。なお、経費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。</p> |
| | 考え方 | <p>経費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を検査部門（画像診断部門）分に配賦する。その値を病院全体の1ヶ月当たり検査件数（画像診断件数）で除し、1件当たりの経費額を算出。なお、経費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。</p> | |
| | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="472 770 657 810">計算式</td> <td data-bbox="657 770 1394 810"></td> </tr> </table> <p>(経費種類別1ヶ月当たりの病院全体額) × 配賦係数 / (1ヶ月当たり検査 (画像診断) 件数)</p> | 計算式 | |
| 計算式 | | | |
| <table border="1"> <tr> <td data-bbox="472 887 657 927">考え方</td> <td data-bbox="657 887 1394 1111"> <p>減価償却費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を検査部門（画像診断部門）分に配賦する。その値を病院全体の1ヶ月当たり検査件数（画像診断件数）で除し、1件当たり減価償却費額を算出。なお、減価償却費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。</p> </td> </tr> </table> | 考え方 | <p>減価償却費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を検査部門（画像診断部門）分に配賦する。その値を病院全体の1ヶ月当たり検査件数（画像診断件数）で除し、1件当たり減価償却費額を算出。なお、減価償却費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。</p> | |
| 考え方 | <p>減価償却費種類別の1ヶ月当たりの病院全体額を検査部門（画像診断部門）分に配賦する。その値を病院全体の1ヶ月当たり検査件数（画像診断件数）で除し、1件当たり減価償却費額を算出。なお、減価償却費種類別に配分するための配賦係数を記入者に選択することを求め、選択されたものの値を別途調査し、計算に用いた。</p> | | |
| 減価償却費 | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="472 1111 657 1151">計算式</td> <td data-bbox="657 1111 1394 1151"></td> </tr> </table> | 計算式 | |
| | 計算式 | | |
| <p>(減価償却費種類別1ヶ月当たりの病院全体額) × 配賦係数 / (1ヶ月当たり検査 (画像診断) 件数)</p> | | | |

③「補助・管理部門」

| 費用項目 | 計算方法 |
|--|--|
| 人件費 | <p>考え方</p> <p>専属職員の職種別当該月1ヶ月当たりの給与費、賞与の合計額を算出し、当該月の入院収入（入院料収益、入院診療収益の合計）と外来診療収益の比を乗じ、その値を病院全体の1ヶ月当たり延べ入院患者数で除し、入院患者1人1日当たりの人件費を算出。調査期間分を費用として計上。</p> |
| | <p>計算式</p> $\{(\text{専属職員の職種別当該月1ヶ月当たりの給与費合計}) + (\text{同1ヶ月当たり賞与合計})\} \times (\text{入院料収益} + \text{入院診療収益}) / \{(\text{入院料収益} + \text{入院診療収益}) + \text{外来診療収入}\} / (\text{1ヶ月当たり延べ入院患者数})$ |
| | 経費 |
| <p>計算式</p> $(\text{経費種類別1ヶ月当たりの病院全体額}) \times \text{配賦係数} / (\text{病院全体の1ヶ月当たり延べ入院患者数})$ | |
| 減価償却費 | |
| | <p>計算式</p> $(\text{減価償却費種類別1ヶ月当たりの病院全体額}) \times \text{配賦係数} / (\text{病院全体の1ヶ月当たり延べ入院患者数})$ |

4 結果

4.1 脳死下のあっせん・コーディネートに係る費用

4.1.1 症例にみるあっせん・コーディネート業務の流れ

脳死下の多臓器移植におけるあっせん・コーディネート業務の流れを、19 症例目を例に整理した。

図表 1-18、19 は、平成 13 年 12 月 31 日（第一報受信 13 時 5 分）から平成 14 年 1 月 2 日（あっせん対策本部解散 22 時 30 分）までの延べ 3 日間にわたる「あっせん対策本部」での各コーディネータの業務経過、ならびに「あっせん対策本部」と「提供施設」における担当者全体の業務経過を整理したものである。

図表 1-18 あっせん・コーディネート業務の流れ (19 例目・あっせん対策本部における担当音別業務時間の記入状況)

| 担当者 | 所属 | 1日目...平成(13)年(12)月(31)日 | | | | | | | | | | | | 2日目...平成(14)年(1)月(1)日 | | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------------|---|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----------------------|-----|----|----|-----|-----|-----|--|--|--|--|--|
| | | 0時 | 12時 | 18時 | 24時 | 0時 | 6時 | 12時 | 18時 | 24時 | 0時 | 6時 | 12時 | 18時 | 24時 | 0時 | 6時 | 12時 | 18時 | 24時 | | | | | |
| K.K | 本部 支那 郵道府県 その他 | 1. 移動 2. 主治医との情報収集・打合せ 3. 家族への説明と意思確認 4. 施設判定申請書・施設抽出申請書の作成・変更 5. ドナー候補者献血 6. ドナー血液搬送 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 7. 家族対応 8. 情報(保体)との連携調整 9. 院内調整、ミーティング 10. 霊祭(葬儀)との調整 11. 挨拶等の立会い 12. 抽出手続の立会い・記録 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| K.R | 本部 支那 郵道府県 その他 | 13. 監禁搬送 14. 死後の処置、お見送り 15. レンビエント候補者発表 16. レンビエントの血液搬送 17. レンビエントの意向確認取調 18. レンビエント決定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 19. 抽出チームの減速の調整 20. 開始時途中の抽出チーム、移植施設との連絡、調整 21. 臓器搬送の調整 22. 情報公開管理の作成、記者会見 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| K.M | 本部 支那 郵道府県 その他 | 1. 移動 2. 主治医との情報収集・打合せ 3. 家族への説明と意思確認 4. 施設判定申請書・施設抽出申請書の作成・変更 5. ドナー候補者献血 6. ドナー血液搬送 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 7. 家族対応 8. 情報(保体)との連携調整 9. 院内調整、ミーティング 10. 霊祭(葬儀)との調整 11. 挨拶等の立会い 12. 抽出手続の立会い・記録 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| K.Y | 本部 支那 郵道府県 その他 | 13. 監禁搬送 14. 死後の処置、お見送り 15. レンビエント候補者発表 16. レンビエントの血液搬送 17. レンビエントの意向確認取調 18. レンビエント決定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 19. 抽出チームの減速の調整 20. 開始時途中の抽出チーム、移植施設との連絡、調整 21. 臓器搬送の調整 22. 情報公開管理の作成、記者会見 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| T.M | 本部 支那 郵道府県 その他 | 1. 移動 2. 主治医との情報収集・打合せ 3. 家族への説明と意思確認 4. 施設判定申請書・施設抽出申請書の作成・変更 5. ドナー候補者献血 6. ドナー血液搬送 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 7. 家族対応 8. 情報(保体)との連携調整 9. 院内調整、ミーティング 10. 霊祭(葬儀)との調整 11. 挨拶等の立会い 12. 抽出手続の立会い・記録 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| M.Y (m) | 本部 支那 郵道府県 その他 | 13. 監禁搬送 14. 死後の処置、お見送り 15. レンビエント候補者発表 16. レンビエントの血液搬送 17. レンビエントの意向確認取調 18. レンビエント決定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 19. 抽出チームの減速の調整 20. 開始時途中の抽出チーム、移植施設との連絡、調整 21. 臓器搬送の調整 22. 情報公開管理の作成、記者会見 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Y.K | 本部 支那 郵道府県 その他 | 1. 移動 2. 主治医との情報収集・打合せ 3. 家族への説明と意思確認 4. 施設判定申請書・施設抽出申請書の作成・変更 5. ドナー候補者献血 6. ドナー血液搬送 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 7. 家族対応 8. 情報(保体)との連携調整 9. 院内調整、ミーティング 10. 霊祭(葬儀)との調整 11. 挨拶等の立会い 12. 抽出手続の立会い・記録 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| M.T | 本部 支那 郵道府県 その他 | 13. 監禁搬送 14. 死後の処置、お見送り 15. レンビエント候補者発表 16. レンビエントの血液搬送 17. レンビエントの意向確認取調 18. レンビエント決定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 19. 抽出チームの減速の調整 20. 開始時途中の抽出チーム、移植施設との連絡、調整 21. 臓器搬送の調整 22. 情報公開管理の作成、記者会見 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| M.A | 本部 支那 郵道府県 その他 | 1. 移動 2. 主治医との情報収集・打合せ 3. 家族への説明と意思確認 4. 施設判定申請書・施設抽出申請書の作成・変更 5. ドナー候補者献血 6. ドナー血液搬送 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 7. 家族対応 8. 情報(保体)との連携調整 9. 院内調整、ミーティング 10. 霊祭(葬儀)との調整 11. 挨拶等の立会い 12. 抽出手続の立会い・記録 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

図表 1-18 あっせん・コーディネート業務の流れ (19例目・あっせん対策本部における担当者別業務時間の記入状況) (つづき)

| 症例ID: 日本-19 | 対応: (提供施設・あっせん対策本部) | | 記入責任者: | | 担当者別業務時間の記入状況 | |
|-------------|---------------------|----------|--------------------|--|--------------------|---|
| | 担当者 | 所属 | 時間 | 業務内容 | 時間 | 業務内容 |
| K.K | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| K.R | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| K.M | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| K.Y | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| T.M | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| N.Y (m) | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| Y.K | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| N.Y (f) | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| M.T | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |
| M.A | 本部 | あっせん対策本部 | 17, 18, 19, 20, 21 | 1. 移居 2. 生活圏との情報収集・打合せ 3. 生活への説明と意思確認 4. 緊急対応準備 5. ドナー候補者選定 6. ドナー血源確保 | 17, 18, 19, 20, 21 | 7. 家族対応 8. 待機(ドナー状態の確認等) 9. 院内調整, ミニインタビュー 10. 書類(検体)との照合 11. 検体等の立会い 12. 検出手順の立会い, 記録 |
| | 支所 | | 17, 18, 19, 20, 21 | 13. 臓器搬送 14. 死体の搬送, お見送り 15. レジリエント候補者検体 16. レジリエントの血源搬送 17. レジリエントの色覚確認検査 18. レジリエント決定 | 17, 18, 19, 20, 21 | 19. 届出チームの派遣の調整 20. 検体送達中の届出チーム・検体搬送との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整 22. 検体の到着時刻の作成・記者会見 |
| | その他 | | | | | |

3日... (1)月(2)日 6時 12時 18時 24時 30時 36時 42時 48時 54時 60時 66時 72時 78時 84時 90時 96時 102時 108時 114時 120時 126時 132時 138時 144時 150時 156時 162時 168時 174時 180時 186時 192時 198時 204時 210時 216時 222時 228時 234時 240時

あっせん対策本部

4日... ()月()日